

## 三條北ロータリークラブ週報

No. 28



ゴードン R. マッキナリー RI会長 「世界に希望を生み出そう」  
 第 2560 地区：米山忠俊ガバナー 「ロータリーの心で友情を深めよう」  
 三條北 RC：森 宏会長 「GLOBALに活動しよう」



会長：森 宏 幹事：安藤 宰 SAA：福岡 信行

●例会日：火曜日 12:30～13:30 ●例会場：三條ロイヤルホテル Tel 0256-34-8111

- ◆本日の行事：「外部卓話」
- ◆本日の出席：54名中31名
- ◆先々回の出席率：54名中43名 79.63%  
(前年同期 77.36%)
- ◆本日のゲスト：
  - 株式会社 ハイサーブ ウエノ
  - 代表取締役会長 小越 憲泰 様 (三條 RC)
- ◆先週のメイクアップ(敬称略)：
  - 2/2 吉田 RC 樋口 勤
  - 2/3 米山記念奨学委員長セミナー  
米山忠俊、森 宏、石川勝行
  - 2/5 三條南 RC 樋口 勤
- \* 本日の配布書類等
  - ・ 月信 2月号(閲覧)
  - ・ 週報 No.1739.1740
  - ・ ロータリーの友 2月号

## 会長挨拶：森 宏 会長



皆さんこんにちは。

本日は三條ロータリークラブ所属の株式会社ハイサーブウエノ代表取締役会長の小越憲泰様、ようこそお越し下さいました。後ほど卓話よろしくお願ひ申し上げます。

さて先週は、2月3日土曜日、米山記念奨学委員長セミナーに代理で出席してまいりました。勿論米山ガバナーは出席されて挨拶されています。いつも思いますが、米山奨学生の皆さんは本当に優秀な人ばかりで、今回学友の方が一人、奨学生が二人出席して発表されていました。特に学友のカザフスタンからのサヤさんという女性は、農業機械販売会社の米部門で輸出業務を担当されており、日本語が本当に堪能で、出席者から日本人よりも日本語が上手だとお褒めの言葉をもらっていました。

2月4日日曜日は、済生会新潟県央基幹病院の、私は裏竣工式に出席してきました。裏というのは、各医師会の前医師会長や前病院長が集まり、これまで

10年以上前から検討会議で苦労されてきた皆様をねぎらう目的で開かれ、夕方から病院受付で開かれたのですが、受付カウンターやロビーが狭く、この狭さで大丈夫なのかな、と思いました。終わった後は、松木屋さんで楽しい一時を過ごしました。

では小越様、後ほど卓話よろしくお願ひ申し上げます。

## 幹事報告：齋藤孝之輔 副幹事



- ・ 南雲ガバナーエレクトより、「南雲年度ロータリー防減災セミナーのご案内」  
日時：3月23日(土)13:30～17:00 会場：長岡市ミライへ長岡
- ・ R 地域協働ネットワークセンター長より、「次年度クラブ連絡員ご確認のお願い」
- ・ ロータリーの友事務所より、「2024-25年度版 ロータリー手帳お買い上げのお願い」
- ・ 米山学友会理事会会長より、「村上市日帰りツアーのご案内」  
日時：2月25日(日)新潟駅 10:00 行先：村上市

- ・ 三條中央ライオンズクラブより、「第43回8クラブ有志ゴルフ大会 打合せ会議実施のご案内」  
日時：3月4日(月)18:30 会場：ジオ・ワールドVIP
- ・ 三條市青少年育成センターより、「青少年育成センターだより第39号」送付



第 8 回 役員理事会議事録		
開催日時	令和 6 年 2 月 6 日 (火) 11 : 30 ~ 12 : 30	
開催場所	三条ロイヤルホテル	
出席者	出席数 14 名 (委任状 1 名) / 16 名	
	森 宏、武田恒夫、丸山 勝、安藤 宰、佐藤義英、福岡信行、松山浩仁、石川友意 石川一昭、斎藤良行、石黒隆夫、野崎喜嗣、石丸 進、外山裕一、齋藤孝之輔	
協議事項	協議結果	
1. 指名委員会報告	2026-27 年度第 41 代会長 指名委員会推薦の報告 3 月 5 日臨時総会を開催	承認
2. 能登半島地震における支援金について	2 月 13 日例会で BOX を回す。	承認
3. 移動例会企画の件	日時 : 2 月 27 日 (火) 開会点鐘 12 : 30 会場 : 石焼ステーキ贅	承認
4. 新年会決算報告		承認
5. 親睦旅行企画の件	日程 : 3 月 13 日 (水) ~ 14 日 (木) 行先 : 東京銀座 RC メーキャップ と東京視察旅行	承認
6. その他		確認

## 委員会報告:



### 石丸 進 プログラム委員長

私共の「石焼ステーキ贅」を移動例会で利用していただくことになりましたので、ご案内いたします。

日時 : 2 月 27 日 (火) 12 : 30 会場 : 石焼ステーキ贅  
ロイヤルさんバス乗車の方は 12 時 10 分集合  
会場現地集合の方は、会場に 12 時 30 分集合

駐車場は限りがございますので、乗り合わせもしくはバスでお越し下さると有難いです。食事はステーキランチをご用意します。皆さま、ご参加いただきますようよろしくお願いいたします。



### 野崎 喜嗣 親睦活動委員長

先週は、新年会にご参加いただきありがとうございました。

親睦旅行のご案内です。昨年地区大会にお越しいただきました RI 会長代理の福原有一様の所属されております東京銀座 RC 訪問をメインに 3 月 13 日-14 日の一泊二日で東京視察といたしまして久しぶりの親睦旅行になるかと思えます。往復の新幹線は各自手配していただき、新幹線代を含まない形で人数により変動しますが 40,000 円くらいになる予定です。多くの方のご参加をお願いいたします。

## ロータリー財団 BOX

2 月 6 日現在累計 303,000 円

- |         |   |  |
|---------|---|--|
| 米山 忠俊 君 | 節分、立春も過ぎ、もうすぐ春です。本日の卓話、幼なじみ三条 RC の小越憲泰ハイサーブウエノ会長、宜しく申し上げます。   |  |
| 森 宏 君   | 株式会社ハイサーブウエノ小越憲泰様を歓迎して。   |  |
| 石丸 進 君  | 小越会長、本日はようこそおいで下さいました。感謝致します。   |  |
| 石川 一昭 君 | 本日の卓話、小越様、宜しく願い致します。  |  |
| 石黒 隆夫 君 | 三条 RC 小越様、ようこそ三条北 RC へ、本日はよろしく願い致します。   |  |
| 武田 恒夫 君 | 協力します。  |  |
| 斎藤 良行 君 | 協力します！  |  |
| 湊岡 茂 君  | 小越さん本日はありがとうございます。地区財団委員会にてもお世話になっております。  |  |
| 本間建雄美 君 | 小越様卓話ありがとうございます。楽しみに拝聴させて頂きます。  |  |
| 花井 知之 君 | 大野副委員長、代理よろしく申し上げます。  |  |
| 大野 新吉 君 | 本日の卓話、ハイサーブウエノ小越会長様、有難うございます。待望の済生会新潟県中央基幹病院の会員が今年の 3 月 1 日と決まりました。新潟・長岡の病院で治療されている方々の一日も早い地元病院通院が出来る事を祈っている一人です。 |  |

## 米山奨学BOX

2月6日現在累計 207,000円

- 高橋 研一 君 2月初日、例会協力します。  
石丸 進 君 小越会長、本日は有りがとうございます。感謝申し上げます。  
森 宏 君 2月3日米山記念奨学委員長セミナーに代理で出席して来ました。  
丸山 勝 君 BOXに協力。  
羽賀 一真 君 小越様、本日はよろしく願いいたします。本日配布のロータリーの友  
23ページと36ページに米山忠俊ガバナーの記事が掲載されて嬉しいです。



## スマイルBOX

2月6日現在累計 605,000円

- 小越憲泰様(三条RC) 今日は拙い卓話ですが、よろしく御願い致します。  
石丸 進 君 小越会長、本日は誠に有りがとうございます。よろしく御願い致します。  
森 宏 君 2月4日、県央基幹病院の裏竣工式に出席しました。受付が狭くて大丈夫かなと思いました。  
齋藤孝之輔 君 本日も安藤幹事欠席のため、代理を務めさせていただきます。  
なかなか安藤君の味は出せませんが、がんばります。  
福岡 信行 君 株式会社ハイサーブウエノ小越様、本日はよろしく御願いいたします。  
野崎 喜嗣 君 先週の新年会、大勢のみなさまからご参加いただきありがとうございました。  
渋谷 義徳 君 (株)ハイサーブウエノ小越会長様、本日の卓話ありがとうございます。  
楽しく聞かせていただきます。  
佐藤 義英 君 小越さん今日は御苦勞様です。よろしく御願い致します。BOXに協力!!  
松山 浩仁 君 小越様、ようこそお越し下さいました。本日はよろしく御願いします。  
武田 恒夫 君 小越様、本日はありがとうございます。  
岡田 大介 君 小越憲泰様の卓話に感謝。  
星野 義男 君 小越さんの卓話に感謝します。  
石川 友意 君 ハイサーブウエノ小越会長を歓迎して!! 卓話よろしく御願い申し上げます。  
落合 益夫 君 BOXに協力。  
外山 裕一 君 BOXに協力。  
淵岡 茂 君 協力します。



## 本日の行事：「外部卓話」

### 講師紹介： 石丸 進 プログラム委員長

本日は私共の会社で創業以来、厨房設備設計等でお付き合いいただいております、株式会社ハイサーブウエノ会長の小越様から卓話をいただきます。

では、小越様よろしく御願いいたします。



### 株式会社 ハイサーブ ウエノ 代表取締役会長 小越 憲泰 様 (三条RC)

私は、北RCに卓話でお邪魔したのは今回で3回目です。第1回と第2回は中條大先輩に声をかけられて卓話をさせてもらいました。

第1回目は平成2年に西鱒田小学校4年生の佐野房子さんの行方不明事件に三条市小中学校PTA連合会が深く関わった事を話す様に言われました。私はその当時、PTA連合会の会長をやっておりました。佐野房子さんは平成2年11月13日の夕方、学校からの下校中に突然、行方不明になったのです。西鱒田小学校PTAを中心として地域の皆

さんは連日捜査に協力していただいておりますが全く手懸りがありませんでした。私もその当時、私の会社が通学道路にあったので何回か捜査に参加しました。そこで広く情報を得る為にポスターを作る事になったのですが、ポスターを作る費用が西鱒田小学校PTAに無かったのです。

本来なら三条警察署で作る処ですが、三条警察署の見解は現実、佐野房子さんは居ないが、誘拐なら犯人から未だ何ら要求が無いので事件では無い。むしろ家出したと考えられるのでこの件は事件で無く事案であるので三条警察署ではポスター

は作らないという訳の解らない言い訳でした。佐野家も全くお金を出す気持ちが無いとの事でした。其処で PTA 連合会で作って欲しいと西鶴田小学校の PTA の役員の皆様から要望されました。然し PTA 連合会にも予算が全くありませんでした。そこで私は当時の内山市長にお願いしたところ、快くポスターを作って頂きました。

さて、次はポスターの配布方法です。懲りずに私は三条警察署で県内の各警察署にポスターを配ってほしいとお願いしましたが、配布出来ないと言われてしまいました。そこで、私は PTA 連合会の役員の皆様をお願いして、県内各市町村全ての PTA 連合会事務局にポスターを届けました。又、新潟県に隣接する山形県・福島県・長野県・群馬県・富山県の PTA 連合会の事務局にも届けました。然し、全く情報の提供が無く月日だけが過ぎました。突然、行方になってから 9 年後に柏崎市で無事発見されました。本当に嬉しい事ですが、然し、あの時三条警察署が事件として対応してもらったらもっと早く発見されて居たのではないかと今でも腹ただしく思っております。

2 回目は中條さんがガバナーの時です。三条 RC が台湾新竹城中 RC と友好クラブを締結しているが、その経過やその後の状況を話して欲しいと言われました。私は会長として締結式の調印を行なったので指名が来たのです。締結までの過程で三条クラブ内では喧々諤々の意見が飛び交いました。私は締結には反対でした。既に海外のクラブと交流のある新潟のクラブの友達に話を聞いておりました。皆さんはこれから締結するのなら止めた方が良くいと忠告をしてくれました。その理由は交流を長く続けるとメンバー間に意見の違いが多くなってきている。その多くは交流費用が全て個人負担であり、海外のクラブのメンバーが来日して日本国内観光の費用が自分達のクラブ負担になっている事の不満になっていたのです。そんなことを何人かに聞いたので私は反対したのです。然し、お金の事なら何とかかなるという意見が多く締結する事になりました。然し、困りました。締結する時の会長は私です。皮肉なものです。締結の調印式は平成 18 年 3 月に新竹城中 RC の会場で行われました。私は会長としてステージの上で日本の国家「君が代」を歌った感激は今でも忘れる事が出来

ません。新竹市は台北市から南へ 70km の処にあり、人口 50 万人の都市です。台湾のシリコンバレーと呼ばれ、サイエンスパークが整備されているハイテクな都市です。締結後は毎年交互に訪問仕合い友好を深めております。新竹城中 RC のメンバーは全て友好的であり、パーティーでも楽しく常に和気藹々です。本当に不思議な縁であります。これもロータリーという共通の理念があるのかもしれませんが。東日本大震災の時も多額の義捐金を頂きました。今年も 3 月に来日の予定です。締結以来 17 年間連続で参加しているメンバーは私を含めて 3 人です。その内 2 人が締結に反対したのです。

今回が 3 回目の卓話であります。石丸プログラム委員長から卓話する様にと依頼がありました。石丸さんは「さるーん」グループのオーナーです。当社の大事なお客様です。又、私は「サルーン」様との取引業者会の会長をしているものですから、お断り出来ません。前の 2 回はテーマがあったのですから良かったのですが、今回はテーマが無く、仕事の話でも良いから話をする様に言われました。

私の親父は三条市内で戸車製造工場を営んでおりました。私は小学校 5・6 年の時からその日出来た戸車を自転車やリヤカー・冬はソリで三条・燕の金物間に配達する手伝いやっておりました。その当時は三条市内には結構多くの戸車工場がありました。現在 1 社もありません。私は配達の手伝いをしながら人がやっていない仕事をやりたいと常に思っておりました。昭和 39 年に東京オリンピックがあり、東京の親戚からオリンピックのチケットがあるので東京に来ないかと誘って頂きました。親戚の家で眼にしたのが、今迄、三条で見た事が無かった工場でした。業務用の厨房板金の製造工場です。私は直観的にこの仕事が俺の探していたものだと思います。そこが上野製作所です。私は三高・長岡高専を卒業後、直に上野製作所に就職しました。勤めて 4 年も経たない時、親父が大病を患い戸車工場を止める事になりました。そして私に三楽に帰って来て家族の面倒を見てくれと言いました。さあ困りました。仕方なく上野社長に相談したところ、上野社長は私が独立する事を快く了承していただき、昭和 44 年 10 月に(株)上野製作所を立ち上げたのです。私が 23 歳の時です。いわゆるベンチャー企業の立ち上げです。創

業時、殆んど仕事はありませんでした。ステンレスに関連する仕事をなんでも取り組んで来ました。階段のステンレスの手すり工事や回る回転寿司の装置一式も作りました。皆様が利用される大新潟カントリークラブや出雲崎カントリークラブのお風呂のステンレス製の浴槽は当社の工場で作しました。

平成3年に現在地の栄町中央工業団地コポスに移転しました。それを契機に社名を(株)上野製作所から(株)ハイサーブ ウエノに変更しました。ハイサーブはより良いサービスをお客様に提供するという意味合いがあります。大恩ある上野製作所の名前を残す事に私は拘りハイサーブ ウエノにしました。雪国のハンデイは大きなものです。冬には必ず雪が降ります。その為、12月・1月・2月・3月の4か月間は殆んど建物は出来ません。当然、厨房の仕事はありません。業務用の厨房は殆んど受注生産の為、作り置きが出来ません。資金繰りに苦労しました。何とか現況打開を求めて平成15年に東京営業所を開設しました。幸い私の長男が入社しました。それ以降、営業方針を大きく変更しました。従来はゼネコンや設備業者からの下請けが多かったのです。月末は常に受取手形の不渡りを心配しておりました。何回か不渡りに会いました。それらの取引を全て止めました。飲食チェーンとの直接とり引きに切り替えたのです。それ以降受け取り手形の心配が無くなりました。おかげ様で今年で創業55年という大きな節目をむかえました。

日本の企業生存率で50年以上は0.7%と言われています。1,000社あって7社しか残らないと言われておるのです。過去を振り返ると本当に奇跡的です。

この度の新型コロナ禍の発生は飲食業界をもろに直撃しました。我が社のお客様は殆んど飲食業界です。新型コロナ禍によって新規出店が全てストップしてしまいました。当社も大きなダメージを受けました。そんな状況下でも飲食チェーンは既存の店舗の生き残りを賭けて業種転換に取り組みされました。居酒屋から焼肉店等への転換です。当社はそれらの転換工事を何とか受注しました。

そんな状況の時、異業種のパチンコメーカーの「マルハン」様の役員の皆様は突然、来社されました。用件は新型コロナ禍の前から「マルハン」で

はパチンコの機械をパチスロに転換する工事を行って来たが、現在パチスロに使うメタルが全く入荷出来ない。メタルは殆んど中国から輸入していたが、この度の新型コロナ禍の影響で入荷が全く予想が出来ない。メタルが無ければパチスロは動きません。日本国内探してみても600万個のメタルを引き受けてくれる会社が無いとの事でした。メタルの素材は特殊なステンレスです。たまたま役員の一人の方がマルハンの三条店の店長をしていたので、ステンレスの事なら燕・三条に聞けば何とか成ると思い、人伝えで当社の事を聞き、来社されたのです。事情を聴き、私は直ぐに燕・三条市内はもちろんの事、県内の会社に相談しましたが、結果としてメタルを作る会社はありませんでした。その時、大阪には昔から造幣局があったのだから大阪にはメタルを作る技術があるはずだと気付いたのです。ネット等で調べ、直ぐに私と当社の技術担当役員で大阪に出かけました。飛行機の乗客は私達2人を含めて10人位でした。これも新型コロナ禍の影響なのだと思われ納得しました。大阪でレンタカーを借り大阪市内を回り、メタルの製造に必要な工場を探しました。何とか、メタルの形貫工場から刻印工場・パレス作業工場・磁性除去工場等メタルを作るに必要な製造工場を全て確保できました。又、不幸中の幸いで各工場は新型コロナ禍の影響で仕事が手薄な状態であった為、予定の納期以内に600万枚のメタルを完納出来ました。然も、今もって1枚ものクレームは発生しておりません。「マルハン」様から大変感謝されました。当社にとっても100%外注仕事でしたが有り難い仕事でした。

又、新型コロナ禍のおかげで飛沫防止を製作・販売を行いました。当社のお客様は殆んどが飲食業界です。お客様から飛沫防止を1日も早く作って欲しいと毎日の様に連絡が入っております。然し、肝心のアクリル板はホームセンターにもありません。アクリル板は殆んど中国からの輸入に頼っていた為、新型コロナ禍の影響で入荷の目途が立っておりませんでした。そんな時、当社の隣の三光総業の畠山会長が来社され、自社の子会社で作っているアクリル板の提供を約束していただきました。早速、飛沫防止を製作に係りました。然し、その時アクリル板の加工技術は当社にはありませ

んでした。レーザー加工機は金属の切断・加工に使用していましたが、このレーザー加工機でアクリル板を加工する事を思いつき、メーカーに相談しました。最初は断られましたが、メーカーの技術スタッフのおかげで何とかアクリル板の加工が出来る事になりました。既設の2台のレーザー加工機がフル回転しました。飛沫防止を三条市役所に採用していただいた事でネット上で情報が広がり全国の市町村からも特命で採用されました。飲食チェーンでは牛井の吉野家・すき家・丸亀製麺・サイゼリヤ様等に採用していただきました。特にホテルのバイキングテーブル等の特注飛沫防止も作りました。新型コロナ禍前、東証1部上場会社との直接取引が14社であったのが飛沫防止のおかげで現在36社になりました。これらのお客様との打合わせは全てリモートで行なわれました。

当社の社員は1人として訪問する事はありませんでした。今後、これを良い教訓として実りある営業体制を構築していきたいと思っております。

飲食業界はよく「水商売」と言われて来ました。私はこの言葉はつくづく素晴らしい言葉だと感心しました。川の水が上から下へ流れる如く、飲食チェーンは自ら生き抜く為なら、見栄等捨てて業種転換を実行されました。居酒屋を焼肉店や寿司店に転換してこられました。そして何とか成功されております。私達、製造業は業種転換はなかなか出来ない事です。見習ってゆかなければなりません。

新型コロナ禍も第5類に移行した事に依って経済状況は回復の傾向にありますが、今後もその時々状況に応じた柔軟な姿勢で進んでいきたいと思っております。

拙い話、ご清聴有難う御座いました。

## ガバナー月信 2月号より

### 能登半島大震災発生

米山 忠俊 ガバナー（三条北 RC）

令和6年が明け、1月1日16時10分に突然、我が家に大きな揺れがありました。今回の地震では石川県をはじめ、富山県、福井県、新潟県で甚大な被害がでました。被災地の皆様、特に震源地に最も近い石川県の皆様に心よりお見舞い申し上げます。

第2560地区にも大きな被害がでた地区がありました。1月5日より、ガバナー事務所では各クラブに地震の被害報告をお願いし、リストアップに励んでいます。ほぼ完成したリストを見ていますと、分区を問わず多くの被害が各地であることがわかりますが、同時に人的被害が報告されていないことに深く安堵しています。被害の多くは、第2分区と第7分区から報告されており、一日も早い復旧と復興を心より願っています。

当地区にも他地区から支援のお申し出があったのですが、当地区のロータリアンの皆様が、「自分たちへの支援はありがたいが、その分を第2610地区（石川県・富山県）へ」と言ってくださったので、恐縮ながら辞退させていただきました。第2560地区の皆様のロータリー精神を見せていただき、ガバナーとして感激しました。

昨年出席しましたインターアクトクラブの年次大会での基調講演で、「災害は忘れたころにやってくる」という格言を教わりました。今回の地震速報では津波による危険が強調され、本震より大きい余震の可能性も示唆されたおかげで、多くの方が13年前の東日本大震災の時よりも素早くスムーズな避難ができていたのではないかと思います。東日本大震災は、私たちに備えることの重要性・地域社会の結束力・復興のための支援・防災意識の向上など多くの教訓を与えてくれました。私たちは悲しい出来事が起きても尚、そこから多くの学びをつかみ取り、次に生かしていかなければなりません。地区全域そして、被災地すべての復興のためのご支援をどうか皆様、よろしく願いいたします。



1月4日 新潟市西区にて

